

大池田の会

旧東中学校運動会に参加して



綿あめ、ポップコーン



これも無料のかき氷

晴天の10月14日、旧東中学校運動会（主催アドバンフォース）が開催され、大橋・池野辺・高田支部の合同チームが飲食ブースに出店し、かき氷・綿あめ・ポップコーンを作って来場者に無料で配りました。一同、初めての経験でしたが、ふんわり綿あめ、ほんのりバター風味のポップコーンやかき氷も出来ばえは上々で、予定した各100食はお昼頃までになくなったほどの人気でした。

「ありがとう」と嬉しそうに受け取る子ども達の笑顔に私達の顔もほころびました。会場は家族連れや若者、高齢者などで賑わい、球団（茨城アストロプラネッツ）の野球選手と玉入れや大縄跳びに興じる光景を見て、かつて地域のみんなが参加し盛り上げた閉校前の運動会を懐かしく思い出しました。今回の活動は、地域の話し合いの場「大池田の会」で提案され、事務局の支援があり実現しました。3支部が協力して実施したことで、支部の一体感も生まれ、メンバー間の距離も縮まったと感じます。この体験を次の活動につなげたいと思います。（森）

友びきの会

箱田名所めぐりハイキング



達磨大師（鳳台院）



会話が弾みました

友びきの会（箱田地区） 阿内 一義

11月9日（土）、素晴らしい秋空の下、片庭川の風と光を感じながら、29人の参加者にて、地元の名所を巡るハイキングを行いました。当会では、地域の課題や、あるべき姿などについて話し合いを進め、今回、地域の方々のコミュニケーションを高めようとのことから、ハイキングを企画しました。

当日は、日本画家木村武山が生家邸内に建立した「大日堂」、真言宗系山伏修験者が祈禱を行った「滝野不動堂」、日本一と言われる達磨大師が安置されている「鳳台院」の三カ所を巡りました。

普段地元で暮らしていても、なかなか見る機会が少ない名所を見て回り、「初めて見た。すばらしい絵画ですね」、「由緒のあるお不動さんだったんですね」など驚きの声がかれました。

また、道中では初めての方とも会話を弾ませながら、心地よいひと汗をかいだ一日でした。

生活支援体制整備事業 ってなあに？



生活支援体制整備事業は、自分たちの住み慣れた地域でいつまでもいきいきと暮らしていくために、地域のつながりづくりや支えあう仕組みづくりをする事業です。

社協では、地域の皆さまと一緒に「地域について話し合う場」を設け、情報共有やあったらいいねのアイデアを定期的に話し合っています。話し合い↓やってみる↓振り返りを繰り返しながら、支えあいの仕組みづくりを進めています。

地域づくりはどなたでも参加できます。ご興味のある方は社協までぜひご連絡ください！